

第2学校給食センターでの4月からソフト麺提供中止について

【ご意見】

子供たちに聞きましたが、学校より4月からソフト麺の提供が中止されるとの話があったそうです。また、配布された2月の献立表にも依頼している業者の機器の老朽化により提供できなくなり、代替りの業者も探すことができなかったとの説明がありました。

子供たちは、毎週非常に楽しみにしていたメニューでもあったので、大変残念がっています。親としては、何とか復活できないかと願うばかりです。

そこで、質問ですが、

①「中止」ということですが依頼できる業者の確保等、めどが立てば再開することになるのでしょうか？または、今後めどがたったとしても、ソフト麺の提供は全く無くなってしまってしまうのでしょうか？

②機器の老朽化ということですが、補助等で設備の改善等の検討はできないのでしょうか？

③中止になるのは、第2学校給食センターだけなのか、第1学校給食センターも含めて全市すべてなのでしょうか？

④中止後のメニューで、ソフト麺に替わる麺類の提供は検討されているのでしょうか？

給食は、学校生活の中でも楽しみなもののひとつでもあるかと思います。諸事情もあり、熟慮の結果であることもわからないかもしれませんが、何とか再開できないものか模索を続け、子供たちの楽しみをなくさない努力も必要ではないかと思います。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答：第2学校給食センター】

回答①

市の学校給食の主食の供給委託先である公益財団法人長野県学校給食会に引き続き代替製造先の確保を依頼しておりますが、現時点ではソフト麺を提供するめどが立たない状況です。

回答②

これまで製造事業者には、学校給食のみで茹で麺事業を継続することが困難な中、製造を継続し、学校給食の安定供給のためにご尽力いただいておりますが、この度、設備の老朽化等により、製造受託辞退の申し出がありました。

こうした状況を踏まえますと補助等による継続は困難と考えております。

回答③

千曲市立の全ての小中学校が対象となります。

回答④

学校給食にマッチする麺類の調達が困難な現状から、主食としての提供は難しい状況です。なお、給食センターで調理する場合は、汁物に麺を入れた献立となりますが、1人あたり20g程度となり、ご飯と麺入りの汁といった形になります。今後、麺を使った新たな献立について研究してまいります。

多くの児童生徒のみなさまにとって給食は学校生活の楽しみの一つです。今後も献立の工夫に努めてまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。